



感覚過敏の子どもの世界

～見えない生きづらさを考える



その多くに視覚、聴覚、触覚、味覚などの過敏がある発達障害の子どもたち。集団への適応が求められる学校においては、給食や制服、行事への参加など様々な困難に直面することになり、周囲の理解が得られず感覚過敏が不登校の一因になっているケースもあります。

今回は、12歳で起業されご自身の経験をもとに感覚過敏研究所の代表として活躍されている加藤路瑛さんに、当事者の目線から貴重なお話をいただきます。

ぜひお気軽にお申し込みください！

講師：加藤路瑛（かとうじえい）さん。2006年2月生まれ。高校2年生。12歳の時に起業し、株式会社クリスタルロードの取締役社長に就任。代表権を取れない年齢のため、親が代表取締役、子どもが取締役社長になる起業スタイルを「親子起業」と名付け、子どもの起業や親子起業の面白さを伝えている。「今」をあきらめない社会を作ることをビジョンに掲げ事業を展開、メディア出演や講演活動も行っている。現在は自分の困りごとである「感覚過敏」の課題解決に向き合い、感覚過敏研究所を立ち上げ、感覚過敏がある人たちが暮らしやすい社会を作ることを目指し、商品・サービスの開発・販売、感覚過敏の研究に力を注いでいる。

◆日時 2023年3月25日(土) 10:30～12:00 (10分前から入室可)

※オンライン(zoom)での開催です。パソコン・スマホなどのデバイスとネット環境が必要です。

◆定員 100名

◆参加費 東京都自閉症協会会員 無料 / その他 1,000円

◆申し込み 下記URLまたはQRコードよりお申し込み下さい。

<https://bit.ly/3FfuAPX>



◆申込締切 3月15日(水) (定員に達し次第締め切り)

- zoomの入室情報は申込締め切り後メールにてお知らせします。必ずご確認ください。
- お振込みいただいた参加費は返金しかねます。ご了承ください。
- お問い合わせ先 東京都自閉症協会学齢期部会 tojyosyochu@gmail.com まで。